

ゆうき市 議会だより

Yukicity council information

第200号

平成31年2月1日



祝 成人



快適な学習環境を確保するため 空調設備整備事業費を含む 一般会計補正予算を可決

第4回定例会 ▼ 会期14日間

12月5日～18日

市長提出案件

13件

(すべて原案のとおり可決)

●議案第55号 平成30年度結城市一般会計補正予算(第2号)

PICK UP

小・中学校の普通教室等に、エアコンを設置します。

小・中学校施設において、空調設備を整備するための工事費を計上しました。普通教室のエアコンは、平成31年6月中旬の稼働を目標に、整備します。



人事案件

以下の方の諮問について同意

人権擁護委員 黒田 吉則 氏

第4回定例会 議決結果

議案	議決結果	大里克友	土田構治	會澤久男	湯本文夫	大橋康則	佐藤仁	平陽子	安藤泰正	黒川充夫	早瀬悦弘	稲葉里子	大木作次	秋元昇	金子健二	中田松雄	船橋清	孝井恒一	平塚明
議案第55号～議案第65号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第2号	諮問可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第66号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※○は賛成 ●は反対 ☆議長 秋元昇は採決には加わらない

議案	件名	内容
議案第55号	平成30年度結城市一般会計補正予算(第2号)	主に、小・中学校施設において、空調設備を整備するための空調設備整備事業費の増額等により歳入歳出それぞれ7億9,030万円を増額するもの
議案第56号	平成30年度結城市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	平成29年度確定申告の結果、不足が生じた消費税を納付するための総務事務経費の増額により歳入歳出それぞれ166万余円を増額するもの
議案第57号	平成30年度結城市水道事業会計補正予算(第2号)	浄水場の運転・施設管理委託について、平成31年度当初より執行するにあたり、30年度中に契約事務手続きを進める必要があるため、債務負担行為を設定するもの
議案第58号	結城市議会の議決事件に関する条例について	市総合計画の基本構想及び定住自立圏形成協定に関することについて議会の議決すべき事件として規定するもの
議案第59号	結城市地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部を改正する条例について	3年間に限り、移転型事業を実施する方に対する固定資産税の課税を免除し、拡充型事業を実施する方に対する固定資産税の不均一課税の税率を0.14%とするもの
議案第60号	結城市長の選挙におけるピラの作成の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について	結城市議会議員の選挙の選挙運動に使用するピラの作成に係る公費負担について規定するもの
議案第61号	結城市地域生活支援事業の利用者負担に関する条例の一部を改正する等の条例について	市が実施する地域生活支援事業の見直しに伴い、条例の一部改正を行い、あわせて結城市障害者福祉センターが実施してきた地域活動支援センター事業を平成31年3月31日で廃止することに伴い、当該条例を廃止するもの
議案第62号	結城市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	放課後児童支援員の基礎資格に係る規定を明確化するとともに、資格要件の拡大について規定するもの
議案第63号	結城市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	子どものための教育・保育給付費の支給認定証の交付が任意となったことから、特定教育・保育施設における受給資格の確認手続きを改めるもの
議案第64号	字の区域の変更について	結城1地区地籍調査事業の区域内において、字界を整理し行政効率の向上を図るため、字の区域の一部を変更するもの
議案第65号	公の施設に係る指定管理者の指定について	社会福祉法人結城市社会福祉協議会を結城市障害者福祉センターの指定管理者として指定するにあたり議会の議決を求めるもの
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦について	上記のとおり
議案第66号	訴えの提起について	生活保護受給者が生活保護費を不正に受給していたため、支給済み生活保護費の返還を求める訴えを提起するもの

新庁舎建設について

問 工事の安全対策について伺います。

市長公室長 工事故や工事災害は、工事スケジュールや周辺住民に与える影響が甚大になることから、新庁舎建設工事安全監視委員会を設置し、安全面を最優先した施工体制で臨みたいと思います。本委員会は、年4回程度を開催するものとし、定例会議とあわせパトロールを実施し、工事現場の工程、作業状況、安全対

策措置について確認を行い、施工者に改善等の提案をしてまいります。



▲新庁舎建設工事現場

問 今後の新庁舎に対する予算について伺います。

市長公室長 今後必要と

なる庁舎整備に関する事業費は、主に什器購入費、引越し費用となりますが、その他、外構整備費、周辺駐車場整備費、庁用備品購入に、概算で約3億8,000万円を想定しております。財源計画につきましては、市庁舎建設事業基金の他、庁舎建設工事費や什器整備費、及び外構整備費、並びにこれらに關係する設計監理委託費は、一般単独事業債を活用し、一般財源の歳出を抑え、引き続きコスト削減に努めてまいります。

問 新庁舎の職員駐車場について伺います。

市長公室長 新庁舎への配置を想定した職員数377人のうち、駐車場希望者は213人でした。従いまして、200台程度の職員駐車場が必要と考えております。候補地としては、城の内館跡を計画しております。文化財保護のために、アスファルト舗装や排水設備は設けずに、また掘削や木の伐根は行わず、小型重機により盛土、碎石敷の施工を行い、文化財保護

に支障がないように整備を行います。



▲城の内館跡

問 職員駐車場の有料化について伺います。

市長公室長 県内自治体で実施した調査による

と32市の内、有料が23市、無料が8市、全て民間利用が1市の結果であり、多数が有料となっておりますので、新庁舎の職員駐車場は、有料化する方針で、料金、通勤距離等の利用規定について検討してまいります。

以上の質問の他に、小中学校の統廃合についての質問を行いました。

新庁舎建設工事の安全対策は

安全を最優先した体制で臨んでいく

代表質問



民政会

議員（質問者）
友雄 二次 議員
克松 健作 議員
里田 子木 議員
大中 金大 議員

市民に愛される新庁舎になるように！

公共施設の効率化、質の向上実現を

総合的・統合的にマネジメントを進める

結城市公共施設等総合管理計画について

問 必要性が下がった施設は除却することが求められる。スクラップアンドビルドをしなければ、新たな社会のニーズに対応することが出来ない。

個別施設計画策定に向け、ワーキングチームを組織したが、施設類型ごとの進捗状況を伺います。

市長公室長 昨年度から本年度にかけて公共施設の基本的な方針とその対策費用や実施時期を定め

る工程表、また、施設の老朽化状況を把握するための現地調査や施設評価による優先順位の決定など、「個別施設計画」を構成する重要な項目についての検討を行っており

ます。

問 質問してきた趣旨は、人件費を含めた管理運営費という相互の関連性のもと、公共施設のあり方について検討を促したかったのです。

あわせて、結政会としては個別の施設に対し具体的な提言をもって、質

問をさせていただきまし
た。市長の見解をお聞き
します。

市長 施設の除却や長寿命化など公共施設のあり方について長期的な視点に立った適正な管理に努めてまいります。また、国の財政支援や起債

事業を有効に活用するとともに、公共施設長寿命化等推進基金の積立により、財源を確保することで、財政負担の軽減・平準化を図り、持続可能な行財政運営に努めてまいりますと考えております。

庁舎の集約，IT活用で事務の効率化を！

定員管理計画について

問 新庁舎建設により分散されていた部門が集中すると、フロアの利便性が向上して事務の合理化ができるのではないかと期待するのは自然な発想であると思います。同時にIT活用による人員の合理化も労働を補完するシステムとして効果が期待できるのではないかと考えるのもこれまた自然な発想だと思えます。

これらを踏まえ、今後の定員管理計画の方向性についてお答えください。

市長公室長

次期計画においては、市全体の業務量、市民ニーズの高まりなどを把握し、行政サービスの低下等が懸念されることが無いよう、弾力的な見直しが必要になると考えております。新庁舎移転に伴う事務能率の向上、民間へのアウトソーシングの推進、組織体制の見直し、効果的な人員配置等により、更なる適正な定員管理に努めてまいります。



結政会

土田	構治	議員（質問者）
船橋	清昇	議員
秋元	昇弘	議員
早瀬	悦弘	議員

結政会は公共施設のあり方について提言していきます。

結城市人口ビジョンについて

問 2040年に「人口48,453人」「合計特殊出生率2・10」という目指すべき人口ビジョン達成には、定められた三つの柱の着実な実践と共に新しい産業の創出や雇用の確保、交流人口や関係人口を含めた新しい人の流れを創ることが大切だと考える。

市長 まち・ひと・しごとと総合戦略で、実施する事業は、事業の進捗を

報告し、達成度の評価をしていただいております。また、本市の人口推移は想定よりも、減少幅が緩やかであり、事業の成果が表れているものと考えている。しかし、地方創生事業には、これでのよいという終着駅はなく、今後も産学官、市民の皆様と共に連携・協力しながら進めていく。



次世代の結城市の教育方針を示せ！

次世代の学校教育の方向性について

問 教育行政に対する市区町村長の影響力が強まるなど、教育委員会制度が大きく変わったことで、市長と教育委員会の円滑な意思疎通と強固な連携をし、少子化による学校統廃合や633の仕組み・小中一貫型学校の設置などの課題解決等を含め、教育方針の方向性を見出していかなければならない。

教育部長 平成27年の法

改正をうけ、市長と教育委員会が教育施策の方向性を共有し、一致して執行に当たるため「結城市総合教育会議」を設置し、本市の教育の目標や施策の根本的な方針を定めた教育大綱を策定した。

教育長 未来の創り手となるために必要な資質・能力を確実に子どもたちに育むために、教員の授業改善と教育環境の整備を積極的に推進し、引き続き知・徳・体のバランスのとれた児童生徒の育成に努めていく。

以上2件の質問の他に、道路整備の今後の方針について問い、整備計画の策定をし、今後の整備方針を見える形で明確に示していくことが重要であると提案しました。



新しい人の流れを創り人口ビジョンの目標達成へ！

人口推移は想定よりも、減少幅が緩やかであり、成果が表れている

代表質問



結新会

大橋康則 議員（質問者）
平塚明 議員
孝井恒一 議員

人口減少社会の克服はオールゆうきで！

小学校の規模適正化について

学校規模や配置を適切な環境にしていく

現庁舎の移転後の計画について

問 現庁舎の跡地の利用計画において、現庁舎北側に都市計画道路3・4・18の計画があるが、この整備計画について伺います。この道路ができれば、北部地区の交通の利便性が高まる。本庁舎は、歴史資料館とし、観光の拠点に。西庁舎は、1階は、子供館とし、学校以外で自由に遊び、学ぶ拠点に。2階は社会福祉協議会にし、駅前分庁舎は撤退すべきである。

市長公室長 都市計画道路3・4・18鹿窪・砂窪

線の整備計画は、30年度に全体事業費を算出するための予備設計が県により実施されており、今後県と市において協議を重ねていくこととなります。

本庁舎は昭和60年に建物の大部分を改築された。耐震補強工事を行っているものの、老朽化が著しくなっております。

西庁舎は平成3年の建築ですが跡地施設の中では、最も新しく、空調設備も個別に設置され、現在の状況で使用する際に

は、大きな問題を有しない施設です。駅前分庁舎

は、民間事業者との共同物件で、市の都合で除却や売却等を行うことが困難であり、具体的な検討を開始するまでには至っておりません。

小学校の規模適正化について

問 本市においても、人口減少の影響が現れ始

めています。人口減少は小・中学校でクラス数の減少、1学年の生徒数の減少に繋がっている。小

学校で市街地内の3校は1学年に100人前後の

生徒数があるが、調整区域内の南部の6小学校では1学年35人以下10人位のクラス人数になっている。このため、地域による学びの格差問題を危惧している。そこで、小・中一貫校などの人口減少に対応した学校規模適正化の計画について伺いま

す。

教育部長 小学校の適正

規模の基準は、20年4月に策定された茨城県教育委員会の指針において、

クラス替えが可能となる各学年2学級以上の12学

級以上が望ましいとされており。結城小、城南小、結城西小の3校がこの基準を満たしている。すが、絹川小、城西小、江川北小、江川南小、山川小、上山川小の計6校が基準を下回っている状況です。

小学校の統合及び小中

一貫校は、近隣では、平成29年4月に小山市の

絹義務教育学校ができ、平成30年4月に義務教育学校として、桜川市立桃山学園が開校しております。

自由クラブ

議員（質問者）
正 子 議員
藤 里 議員
安 藤 議員
稲 佐 議員

皆で楽しく学びましょう



空き家についての対応策は 条例改正し空き家対策を推進したい

空き家対策について

問 本市の空き家の現状について。

市民生活部長 空き家の件数・状況の推移について、総務省の2013年住宅・土地統計調査によると、賃借用や売却用の住宅等も含んだ空き家率は、全国が約13・5%、茨城県約14・6%、本市は約11%となっています。また、現地調査では、本市では29年度には286戸、30年11月末現在では291戸の空き家がある。

問 空き家を撤去すると固定資産税が高くなると聞くが、現状では。

市民生活部長 住宅政策上の見地から、税負担の軽減を図るため、住宅用地の特例措置が設けられ、住宅の敷地で200㎡以下の部分を小規模住宅用地として、課税標準額を評価額の6分の1とする特例率が適用されている。家屋がある場合と比較して、土地に対する固定資産税は高くなる。

問 空き家バンク等、利活用・維持管理方策は。

都市建設部長 空き家を利活用する上で、空き家バンクを設置することは重要であると考えてますが、空き家を利活用する際には、様々な状況を踏まえ慎重に検討します。

市長 特別措置法との整合性を図りながら、条例を改正し、総合的な空き家対策を推進します。



鹿窪運動公園の駐車場の拡大が必要不可欠である！

鹿窪運動公園について

問 鹿窪運動公園の利用率について。

教育部長 27年度と29年度を比較しますと、利用件数で5・7%、利用料金で3・3%、それぞれ増加している。

問 鹿窪運動公園駐車場の課題と対応策について。

教育部長 第1駐車場から第7駐車場で収容台

数は、普通車が525台、大型車が9台となっております。

鹿窪運動公園第4駐車場西側の公簿面積約4,000㎡の農地を新たに取得し、駐車場として整備し、収容台数は普通車約200台に増加する見込みとなっております。



さとう ひとし
佐藤 仁 議員

空き家の利活用は
これからの社会には必要だ！

障害者雇用の促進を

積極的かつ計画的な雇用に努める



ひらつか あきら
平塚 明 議員

防災対策で住民不安の払拭を！

新庁舎建設について

問 新庁舎建設工事安全監視委員会の設置の時期とメンバーについて伺いたい。

市長公室長 安全監視委員会は、8人の委員で構成し、市から副市長、市長公室長、市民生活部長、市議会から議長、総務委員長、その他市代表監査委員、結城消防署、有識者として社団法人日本技術士会より技術者の派遣を依頼いたします。
今年度中に委員会を設

立し、年4回程度、定例会議と現場査察を実施し、工事工程、作業状況、安全対策等の確認を行います。

障害者雇用促進法について

問 市として、障害者の雇用を進めていくため、今後どのような取り組みをしていくのか伺いたい。

市長 市の職員における障害者雇用につきま

が義務づけられている中、下回る状況にあることは、喫緊の課題である。今後は、障害者の雇用の促進等に関する法律の趣旨にのっとり、早期に法定雇用率が達成できるよう積極的かつ計画的な障害者雇用に努めてまいります。

河川の防災対策について

問 災害は忘れたころにやってくる。田川と鬼怒川との合流点処理について、水門の設置や調整池の整備など、具体的な計

画内容及び工事着工年度の見通しは。

都市建設部長

茨城県が国土交通省と調整を進めており、現在、河川整備計画の改定に向けた作業を行っているとのこと。また、工事着工年度の見通しにつきましては、合流部分における処理方針が固まった後、国土交通省と茨城県が連携して取り組むこととなりますが、用地の協力も必要となることから、現時点では未定とのこと。本市といたしましては一

茨城国体について

日も早い工事着手に向け、要望活動を実施いたしております。

問 地域文化に触れていただくことも国体の目的である。PRについての準備や、おもてなしの態勢や現状について伺いたい。

教育部長 おもてなしの心で来場者を迎えることはもちろんのこと、市の特産品や郷土料理でもおもてなしを行い、積極的



いぎいき茨城ゆめ国体大会2020

本市のよさを伝えてまいりたいと考えております。農産物のPRは、国体におきましても、全国に誇れる農産物を来場者に提供し、本市の農産物を全国に発信していけるよう引き続き協議してまいります。

まゆげったの活用について

問 今後の取り組みは。

市長公室長 地域に根差したキャラクターとして、市主催のイベントに積極的に参加するとともに、民間への貸し出しも引き続き行っており、イベントを盛り上げ、子供から大人まですべての市民の皆様に愛されるキャラクターとして、郷土愛の醸成がなされるような活動をしていきたいと考えております。

結城廃寺跡整備事業について

問 現在、結城廃寺跡は、草刈りがされてお

り、きれいになっていますが、移転後の建物の基礎が残っており、その部分の景観が悪くなっています。なぜ、民家の移転、解体、撤去工事の時建物の基礎を残したのか、どういう理由でこの指示を受けたのかお聞かせください。

教育部長 発掘調査によ

ら全体的に浅い箇所で見つかっており、最も浅い箇所では現在の地表から約20cmであることが確認されております。そのため、建物基礎部分を撤去した場合、本史跡を破壊する可能性が極めて高いことから、文化財保護法に基づく遺跡の現状変更等に該当し、文化庁長官の許可を受けるとともに、発掘調査を行うことが国から指導されております。また、これらの基礎部分を撤去する際には、保存活用計画の策定が文化財の保存活用の観

点からも望ましいとされております。そこで、保存活用計画が策定されていない現状や発掘調査の期間などを勘案し、指定区域内の公有化を優先することが文化財保護の観点から有効と考え、基礎部分を残した方法を選定いたしました。



▲結城廃寺跡に残る建物の基礎

問 結城廃寺跡整備事業について市の財政状況、整備後の維持管理のこと

を考えることは重要ですが、一步一步着実に進めていただきたいというのが願いです。まずはどうしてもやらなければなら

ないこと就業改善センターの移転、建物の基礎の撤去、道路の付け替えがあると思います。どうい

う進め方について伺います。

教育部長 本史跡を恒久的に保存していくための指針となる、「保存活用計

画」の策定が優先事項となります。保存活用計画策定後には、史跡区域内に残る建物基礎部分の撤去や上山川就業改善センターの移転に取り組むとともに、発掘調査を並行して実施してまいりたいと考えております。さらに、発掘調査実施後には、本史跡を整備するにあたって、基本方針となる「整備基本計画」を策定し、この計画を策定する中で、史跡内道路の付け替えや資料館などについて、慎重に検討してまいりたいと考えて



あいざわ ひさお
澤久男 議員

結城廃寺跡整備事業の今後の進め方は 保存活用計画の策定が優先事項

教職員の長時間労働について

教職員の増員が根本的な改善策



たいら ようこ 議員
平 陽子

教職員の負担軽減・増員が急務です。

原子力事故の広域避難計画について

問 東海第二原発の過酷

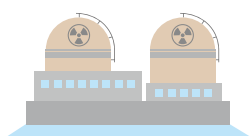
事故における水戸市民12,461人の受け入れでは実効性のある避難計画は策定できるのか。

市民生活部長 必要に応じて水戸市と本市との間で協議を進めてまいりたいと考えております。



問 避難ができないような原発は廃炉にすべきですが、見解を伺いたい。

市長 本市議会において、平成24年6月に「東海第二原発の廃炉を求める意見書」の提出を求める請願が採択されていることを真摯に受け止め、茨城県市長会などの関係団体の意見も考慮し、判断する必要があります。



放課後児童クラブ（学童保育）について

問 県内の登録児童数は過去最多に上り、希望したのに入れなかった待機児童もいます。結城市の現状を伺いたい。

保健福祉部長 待機児童はおりませんが、今後、利用児童数が増加するものと思われまます。待機児童等が生じないよう、小学校、及び放課後児童クラブを開設している民間保育園等と連携を図り、クラブの拡充に努めます。

保健福祉部長 待機児童

はおりませんが、今後、

利用児童数が増加するもの

と思われまます。待機児童

等が生じないよう、小

学校、及び放課後児童ク

ラブを開設している民間

保育園等と連携を図り、

クラブの拡充に努めます。

問 支援員の処遇改善について。

保健福祉部長 人材の確保と資質の向上が全国的な課題となっております。

保護者会や支援員との協議を進めながら、支援員の処遇改善等を図ってまいります。

保健福祉部長 保護者会

や支援員の意向を尊重し

ながら、対応してまいり

ます。

保健福祉部長 保護者会

や支援員の意向を尊重し

ながら、対応してまいり

ます。

保健福祉部長 保護者会

たいと考えております。

市における障がい者の雇用について

問 雇用の現状と今後の取り組みについて伺いたい。

市長公室長 5人の不足となつている状況です。来年の12月までに採用する計画を確実に実行できるように、ハローワーク等の関係機関と就労支援の連携を図りながら、計画的な障害者採用に努めてまいります。

市長公室長 5人の不足

となつている状況です。

来年の12月までに採用す

る計画を確実に実行でき

るように、ハローワーク等

の関係機関と就労支援の

連携を図りながら、計画

的な障害者採用に努めて

まいります。

教職員の長時間労働について

問 教職員の長時間労働の改善について教育長の見解を伺いたい。

教育長 教職員を増員することこそ長時間労働の根本的な改善につながると考えまます。教職員が、自らの指導力を十分に磨き、発揮できる教育環境づくりに積極的に取り組んでまいります。

教育長 教職員を増員す

ることこそ長時間労働

の根本的な改善につな

がると考えまます。教職員

が、自らの指導力を十分

に磨き、発揮できる教育環

境づくりに積極的に

取り組んでまいり

ます。



公民館地区分館の整備は

整備方針の策定に取り組む

市立公民館について

問 上山川、江川、絹川、3つの地区多目的集会施設を、地区公民館の機能を持たせ、上山川分館、江川分館、絹川分館とし、担当者を置き、市立公民館と連携を持たせて公民館活動を市全域に広げる事業ですが、整備方針の検討は始めているのでしょうか。市長公約ですので、地区分館の整備事業に早く取り組んでほしいと思います。

教育部長 絹川分館、上

山川分館及び江川分館を総合的に勘案した全体の整備方針について、生涯学習課が担当となり、関係部署と連携・協議を図り取り組んでまいりたい。また、策定後は、市の財政状況や地元の合意形成状況を考慮し、地区分館の整備事業に取り組んでまいりたい。

市長 基本計画に基づき、地区分館全体を総合的に勘案し、できるだけ早い時期に整備方針の策定に取り組んでまいりたい。

問 市立公民館は、災害があったとき避難場所として最適です。市立公民館の避難所指定について伺いたいします。

教育部長 市役所周辺では、結城小学校及び結城看護専門学校が避難所として指定されており、市立公民館は指定されておられません。市立公民館は調理実習室や和室を備えており、避難所としての機能は十分果たせると認識しております。

城内館跡は駐車場を作るのではなく、万全な保存対策を！

城内館跡について

問 試掘調査の結果、城内館跡は、結城市の歴史や文化を考える上で重要な遺跡であることが判明しました。駐車場を遺跡の中につくることは、「歴史・文化が香るまち・結城」としてやることではありません。駐車場は他の場所に見つけてほしいと思います。

市長 本遺跡が結城家と密接に関係する重要な遺跡であると認識しております。十分な保護措置を

図ってまいりたい。また、駐車場として整備する計画があります。文化財保護の観点から、確認された堀跡などを十分に保存できるように、万全な対策に努めます。



▲城内館跡



いなば さとこ
稲葉里子 議員

情報センターにおける情報交換の場づくりについての質問もしました。

安全・安心に暮らせるまちづくりを

救急・医療の連携体制整備に努める



ゆもと ふみお
湯本文夫 議員

急な病気で心配な時は、#7119（おとな）
・#8000（こども）で電話相談ができます。
詳しくは、「茨城県救急医療情報システム」
で検索を。

小山市との友好都市・定住自立圏の連携事業について

問 友好都市を締結して4年、小山地区定住自立圏協定を締結し2年経過するが、成果と救急医療体制の構築を含めた今後の取り組みについて。

市長公室長 小山地区定

住自立圏事業では共生ビジョン40事業うち18事業が目標達成の見込みが立っている状況です。

今後は、地域の課題をしっかりと把握し、そ

圏域内人口：303,507人
（平成30年10月1日現在）



の課題解決のために有効と思われる事業について、広域連携の中で積極的に取り組んでいく。

市長 小山市運動公園利

用者に万が一の事態が発生した場合に、スムーズに最寄りの二次救急医療機関を利用できる環境整備について、今後検討していく。

所有者不明土地問題について

問 所有者不明の眠れる土地を使える土地にし、問題の解決に繋げていたきたい。その対策について伺います。

市民生活部長 特別措置

法が施行され、公共事業を行う場合に、固定資産税課税台帳などの公的情報を行政機関が利用できる制度が創設されましたので、土地の所有者情報の提供が必要な場合には、適正かつ迅速に対応してまい

ります。所有者不明土地が増加しないように、関係各課で連携を深め、問題に対応してまいります。

市長 相続登記が長年放

置されていることが問題の大きな要因と考えられますので、登記を促す周知広報を図るとともに、国の制度も活用して、幅広く対策に努めてまいります。

市救急医療体制の支援について

問 現状と課題、今後の取り組みについて。

保健福祉部長 救急医療

体制は、病院群輪番制事業において、結城病院、城西病院が対応しております。また、休日の診療は、在宅当番医制により、日曜及び祝日の午前9時から午後4時まで対応しております。

市民が周辺の夜間診療所や二次救急医療機関へ受診している状況であるこ

とや、市内2つの病院への救急搬送が増加し、医師等の負担が増える中で、医療人材の確保が課題と捉えております。今後近隣自治体の動向等を踏まえ

市内の医師数（平成30年7月1日）	
診療所（29箇所）	39人
結城病院・城西病院	30人
人口1万人当たりの医師数（平成28年）	
全 国	25.17人
茨城県	18.98人
結城市	14.53人
救急出動件数（平成29年）	
結城消防署からの出動	1,834件
市外から市内病院への搬送	1,137件

市長 市民が安全安心な生活を送れるよう、関係機関と協議を進めながら、必要な支援を行ってまいります。

検討してまいります。

北部分館について

問 北部分館の経緯と課題について。

教育部長 一般に登記所と呼ばれる国の出先機関となっておりましたが、平成18年10月に廃止され、その後、利用されていないことから、地元自治会より集会所として借用したいとの要望がありました。

使用する場合には、その目的が「公共の利用」という条件であったことから、地元自治会の集会所

所ではなく「北部分館」として利用することとなりました。その後、21年に払い下げを受け、市に所有権を移転したのち、22年8月から大規模改修工事を実施し、同年11月に開館したものです。

課題は、北部分館北側の市道を挟んで、一般住宅があることから楽器演奏等の大きな音を伴う活動ができないこと、また、本年5月に市立公民館が開館した後は、北部分館の利用者数が減少したことが課題と考えられます。

問 公民館とその他の集施設等との違いは。

教育部長 公民館は、広く市民を対象に様々な学習需要に応えるとともに、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的としています。

南部中央、城南及び小田林コミュニティセンターは、市民のコミュニティ活動、交流の場を供与し相互の融和を図るとともに地域社会の生活文化の充実と住民福祉の向上を目的としています。

野球場等について

問 各球場等における課題と取り組みについて。

教育部長 才光寺県民運動公園及び久保田県民運動公園の主な課題点としては、どちらも河川敷のため維持管理に除草剤を使用できないことから、除草作業に非常に大きな手間が必要となる点が挙げられます。さらに、久保田県民運動公園につき

ましては、一部の団体による利用がほとんどである点が課題として挙げられます。

れます。維持管理方法について河川管理者と協議を重ね、より良い管理の方法について検討していきたいと考えております。

問 過去の自然災害を踏まえた対応と県民運動公園の利用について。

教育部長 平成23年9月の台風15号による豪雨のため才光寺県民運動公園が浸水し、大量の土砂が堆積し使用不能となつてしましました。

また、27年9月の関東・東北豪雨により才光寺

県民運動公園と久保田県民運動公園が浸水し大量の土砂が堆積したため使用不能となつてしましました。そこで、復旧工事として同年12月から翌年3月にかけて整地工事などの復旧作業を実施しております。スポーツ少年団をはじめとするスポーツ団体による利用と、消防団、地域自治会等のレクリエーション活動の場としても幅広く利用されています。



野球場の計画的な改修と新設を

総合管理計画を踏まえ、計画的な改修を行う



はやせ よしひろ
早瀬悦弘 議員

施設を大いに活用しましょう。

新庁舎完成に向けてのまちづくりを

安心・安全の拠点となるよう 最大限活用する

新庁舎完成に向けてのまちづくりについて

問 安全で市民が快適に利用できる新庁舎が、市民の皆様をはじめ来訪者の皆様にやさしくわかりやすい市役所であるために将来に向けてのまちづくりと展望について伺いたい。

市長公室長 2020年10月の開庁を目指し、市の中核施設として、市民の議会、行政が一体となった協働による市政運営やまちづくりを通じ、市が

掲げる将来都市像を具現化するための拠点を目指している。具体的には、「協働のまちづくりの推進」「人・モノ・情報の活発な交流」「安全で安心な住みやすさを実感できるまち」を基本理念に、市に関わる人々による協働のまちづくりが推進できる庁舎、行政手続き以外に人々の交流や情報発信が促進される庁舎、災害時でも市民の方の安全が確保できる庁舎、誰もがわかりやすく利便性の高い、質の高い市民サービスが提供できる庁舎を

目指していく。このような基本理念のもと、市のシンボルとして誇れる施設の整備を行います。



駅南の環境整備について

問 新庁舎完成に向けて駅南周辺、新庁舎周辺の公共施設等の管理、点検、整備について伺いたい。

都市建設部長

けやき公園の噴水や池の活用については、修繕費用が高額となることや年間を通して一時期のみの使用等の状況もあり、今後慎重に検討していく。電源設備等の設置については、公園整備はイベント会場整備とは異なることから、イベント等の電源設備等を設置することは公園の目的上できない状況でございます。

駅南中央通りの街路灯が暗いとの意見については、計画的にLED化することを検討していく。

新庁舎が開庁された際には利用される方の増加が見込まれることから、道路整備の検討と管理強化を徹底してまいりたい。

市長

駅南中央通り周辺については、文化施設としてのアクロス、市民の憩いの場となるけやき公園、それから市のシンボルである市庁舎が移転することにより、中心となることから、そのような場所にふさわしい環境整備を行ってまいります。

JR水戸線白銀町踏切の改善について

問 新庁舎開庁により白銀町踏切の利用者の増加が予想されます。これまでの経緯について伺います。

都市建設部長 白銀町地内踏切の拡幅に対する意向調査について、JRから踏切内を拡幅するための条件として県道の拡幅が求められているなかで、県と協議した結果、道路の拡幅について反対意見が多く、事業化には協力が得られないと判断した。



かねこ けんじ
金子健二 議員

これからの時代は、
管理・点検・整備が大事な時代。

委員会活動 レポート

市の仕事は様々な分野にわたっていることから、総務、産業・建設、教育・福祉の3つの常任委員会を設置し、それぞれ分担しながら、専門的な審査と調査を行っています。

●総務委員会

総務委員会は、市長・関係部課長の出席を求め、12月11日に開催されました。審査は、本委員会へ付託された平成30年度結城市一般会計補正予算（第2号）のうち所管事項分、結城市議会の議決事件に関する条例について、結城市地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部を改正する条例について、結城市長の選挙におけるビラの作成の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について、人権擁護委員候補者の推薦についての合計5件について審査されました。

審査の結果、委員会に付託されました議案4件、諮問1件については、すべて原案のとおり可決すべきものと決定しました。



▲審査の様子

●産業・建設委員会



▲FLOUR BASE105

産業・建設委員会は、副市長・関係部課長の出席を求め、12月12日に開催されました。

まず、はじめにFLOUR BASE105を視察しました。FLOUR BASE 105は、市内で創業を希望していた創業者が、結城市空き店舗活用事業補助金を活用し、結城駅北口の空き店舗を改修し、平成30年4月に開業しました。市では、中心市街地活性化区域内で創業、出店する事業者に対し、補助することで、空き店舗の活用推進を図っているとの説明を受けました。

審査は、付託された平成30年度結城市一般会計補正予算（第2号）のうち所管事項分などの補正予算関連議案3件、字の区域の変更についての議案1件、合計4件について審査されました。

審査の結果、議案4件については、すべて原案のとおり可決すべきものと決定しました。

●教育・福祉委員会

教育・福祉委員会は、副市長・教育長・関係部課長の出席を求め、12月13日に開催されました。

まず、はじめに結城市障害者福祉センターを現地調査しました。本センターは、障害者の自立と社会参加を促進する拠点施設として建設されたものです。本市が推進する障害者福祉施策に合致することから、社会福祉協議会を指定管理者の候補としているとの説明を受けました。

審査は、付託された平成30年度結城市一般会計補正予算（第2号）のうち所管事項分1件、条例改正の議案3件、指定管理者の指定についての議案1件の合計5件について審査されました。審査の結果、議案5件については、すべて原案のとおり可決すべきものと決定しました。



▲結城市障害者福祉センター

結城市議会行政視察報告

議会情報推進委員会

●期 日 11月1日～2日
●調査地 神奈川県寒川町
東京都多摩市

●目的

- 議会だよりの紙面づくりについて
- タブレット端末機の実用実態について
- 議会広報広聴の取り組みについて
- YouTubeを活用した議会映像配信について



朗読

ゆうき市議会だよりは、目の不自由な方向けに、ボランティアグループ「ボイスフレンド」の皆さんのご協力をいただき、毎号、CD版の発行や対面朗読を行っています。

ご希望をされる方につきましては、社会福祉協議会（☎33・0225）までお問い合わせください。

ケーブルテレビで 生中継をしています。

結城市議会では、議場（市役所本庁舎3階）で行われている議会中の映像を、ケーブルテレビにて生中継をしています。次回、平成31年第1回定例会の放送は、2月27日、28日、3月4日、18日の計4回を予定しています。

■放送内容 開会日（2月27日）

一般質問（2月28日、3月4日）

閉会日（3月18日）

■放送開始時刻 午前10時

（閉会日は午前11時）

※チャンネルは、地上デジタル「112」

議会を傍聴 しませんか

受付で住所、氏名などを記入するだけで簡単に傍聴できます。
詳しいことは、議会事務局まで
（0296-32-1111 内線 304・305）

平成31年第1回定例会のお知らせ

結城市議会 次回定例会の開催予定

2月27日 本会議（開会）

28日・3月4日 一般質問

5日・6日・7日 予算特別委員会

8日・11日・12日 常任委員会

18日 本会議（閉会）

（日程が変更になる場合もあります。）

◆編集後記◆

年間を通して最も寒い季節を迎えております。結城市議会だよりは節目の第200号を迎えました。今後ともよりよい議会広報ができるよう努めてまいります。

昨年、世界各地の記録的な暑さは、「災害級」と言われ、毎年のように報告される異常気象は多くの命を奪い、経済的な損失も大きいものとなりました。日本でも、例年に増して多かつた災害のことは忘れられません。集中豪雨、地震、そして台風などによって多くの人々が命を落とされました。

市では、市民が快適で使いやすい市庁舎の整備に着手しました。新市役所は2年後の2020年7月に結城市の顔として生まれ変わる予定です。

また、今回の質問の中で教育関連の質問が目立ちました。市民の皆様の教育関連に対する関心の高さの表れだと思えます。教育といえば、今夏の記録的暑さからエアコン設置の要望があり、小中学校教室に整備され教室環境が整います。

2019年がスタートして1ヶ月が過ぎ、景気拡大は続くのか、それとも後退への転換点が訪れるのか、例年にも増して経済の見通しが気になる年になるようです。

（情報推進委員）

◆表紙によせて◆

表紙は、平成30年度結城市成人式典前の新成人の皆様との1コマです。今年も議員全員で着物を着用し、式典に出席しました。新成人の皆様おめでとうございます。